

総会は、本県担当で開催する方向で進めること
千葉大会で話し合う機会をつくってもらう等の意見が出されました。
その他、これからの校友会活動について意見交換し、閉会となりました。
引き続き、昼食をしながら懇親会を行いました。
(文責：江田俊夫)

東京都支部

令和7年度第59期東京都支部総会を令和7年5月17日(土)通信教育部一号館PC教室を借用し、15時〜16時30分開催した。式次第に入る前に本年度ご逝去なされた方、会計監査熊本昭典氏、高木典章氏2名の物故者に黙とうを捧げ、支部一同心からお悔やみ申し上げました。
志賀雅代副幹事長の総会司会により、校歌斉唱 会計富澤良光 支部長挨拶 浅野英輔 通信教育部校友会会長・北村周之氏にご挨拶を賜りました。
出席者全員自己紹介の後、第59回定期総会執



行部提出議案を司会・田口浩子書記長により、前支部長現相談役・金子栄輔氏が議長に選出され審議に入った。
1号議案 6年度事業概要・事業報告
(会計 富澤良光)
2号議案 第59期収支決算報告承認の件
(会計 富澤良光)
3号議案 監査報告
(監査役 白戸忠志)
4号議案 令和7年度事業概要・事業計画案決定の件
(支部長 浅野英輔)
5号議案 令和7年度予算案承認の件
(会計 富澤良光)
6号議案 令和6年度年会費納入者及び広告掲載者の報告
(会計 富澤良光)
各議案が承認された。
令和7年度関東ブロック総会(千葉県支部担当)の件、すべて拍手満場にて承認された。
その後、通信教育部校友会会長 北村周之氏より本部校友会として、現在進行中である、全国ブロック総会へ本部役員などが学校側と打ち合わせの上、出張し在校生の

千葉県支部

令和7年7月6日(日)千葉市生涯学習センターにて開催しました。
傍聴として、本部副会長の五十嵐美奈さんが出席され、総勢14名が一堂に会しました。
総会次第は次の通りです。
一、開会の辞
二、校歌斉唱
三、支部長挨拶
四、議長団選出、書記及び議事録署名人委嘱
五、表彰式
高橋英雄さん(本支部幹事の米寿の表彰式を撮り、13時から同会場

新潟県支部

令和7年度支部総会を令和7年7月5日(土)午後2時から南魚沼郡湯沢町「越後のお宿いなもと」にて出席者6名で開催いたしました。
総会では令和6年度事業報告、収支決算報告・監査報告、令和7年度事業計画、収支予算案がそれぞれ承認されました。
支部の活動は昨年から開設した支部のホームページと会報の二つ

学習センターに協力していることなど説明されました。
閉会の挨拶を本部相談役 石川寿朗氏に賜り、140分にわたる令和7年度総会は閉会した。
その後、懇親会場に移り、会員一同楽しく懇談し、元気に再会を約束し散会しました。
(文責：富澤良光)



その他、学習センターの激励と10月19日長野県で開催される北信越ブロック総会の参加を確認し、会員交流会の開催では、新潟県が南北に長い県なので三地区に分けてこれから計画を立てていくことにしました。
総会終了後は、同日・同会場で開催されたオール日大新潟県支部総会・南魚沼大会及び懇親会に出席して、大学本部の先生や卒業生の皆さんと交流を行いました。懇親会では林真理子理事長も参加され、お話を伺う機会があり、林理事長を囲んで支部一同の記念写真を撮らせて頂きました。
本日に充実した総会となりました。
(文責：清野 修)

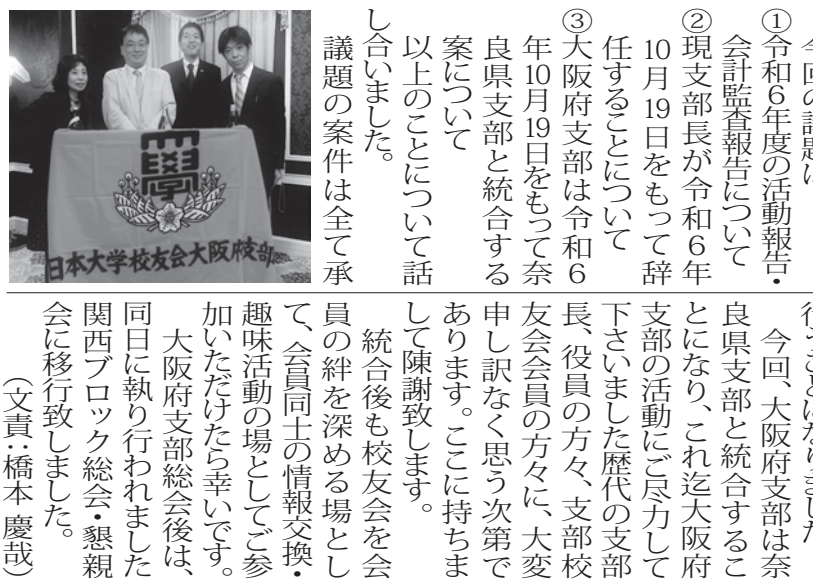
三重県支部

令和6年11月2日(土)伊勢市生涯学習センターで開催されました。
①令和5年度事業報告
②会計報告及び監査報告
③令和6年度事業(案)予算(案)
全て原案通り承認されました。つづけて、本支部の第53回定期総会の報告が支部長よりありました。
会議終了後、場所を二見町へ移し、老舗「御福餅」であんもちを、また、伊勢名物「伊勢うどん」を賞味しました。
(文責：大形 弘)



大阪府支部

令和6年度大阪府支部総会を令和6年10月19日にホテル日航大阪にて開催いたしました。出席者は4名で執り行いました。
今回の議題は、
①令和6年度の活動報告・会計監査報告について
②現支部長が令和6年10月19日をもって辞任することについて
③大阪府支部は令和6年10月19日をもって奈良県支部と統合する案について
以上のことについて話し合いました。
議題の案件は全て承認し、統合後も校友会を会員の絆を深める場として、会員同士の情報交換・趣味活動の場としてご参加いただけたら幸いです。
大阪府支部総会後は、同日に執り行われた関西ブロック総会・懇親会に移行致しました。
(文責：橋本慶哉)



兵庫県支部

令和6年11月12日(金)「つるとんたん琴しょう」にて兵庫県支部の再設立総会を開催いたしました。
通信教育部本部より橋本丈次副会長、西尾亜樹関西ブロック長を来賓としてお招きし、校友会の全体像や組織、活動内容についてご説明いただき、今後の兵庫県支部の活動方針について活発な議論を行いました。
まずは新役員3名での活動再開となりますが、今年度内に会員の皆様にお声がけし、再設立記念の懇親会を開催する予定です。幅広い世代の通信教育部出身者に参加いただけるように、校友会の皆様のご意見を参考にしながら、支部活動を展開してまいります。
今後はSNSを活用し、現役世代へのサポートも展開してまいります。



岡山県支部

校友会第53回定期総会が開催され、その資料を利用して令和6年6月23日に岡山県支部総会を開催しました。今回は、会員の都合により3名のみの参加で、例年通り科目修得試験終了後の会場を利用しました。
第一号議案から目を通して各会員の意見や感想を述べていきました。
校友会報第103号は10月ごろ発刊予定との情報を確認しました。
その他の新たな事業が



新規卒業生の住所・氏名を各支部で把握できないため、やむを得ない措置だとは考えています。岡山県支部としての独自の活動について考えていく必要性を感じています。
そして、中国ブロックでの活動や全国的な活動は、それぞれ収入や支出の根拠が異なりますので、別々に考えていく必要があるのかな、という意見も出ました。
岡山県支部では、会費を納入している会員には、きちんと報告していく義務があると考えています。
一昨年、中国ブロック総会広島大会で報告しました通り、支部活動の立て直しを目指して、90名に送付していた会報を60名に減少させましたが、会費納入者が増加した状況にはありません。校友会からの案内は不要ですとは言われませんが、会員だけに限定しても何を要求されているのか把握できないため、悩んでいます。
(文責：安藤 豊)

